

大三オフセット 非接触スキャナー入力印刷物検査機「コレクトアイ・シス」導入



左:渡辺生産管理部長 右:鳥羽取締役社長

コレクトアイ・シスの導入に至るまで

2017年9月初旬、株式会社大三オフセットはオフライン印刷物検査装置コレクトアイ・シスの導入と運用を開始した。

顧客からの、高品質な印刷のニーズが年々上がっており、目視だけで検査を行う時代ではないと感じたことをキッカケに、機械による検査の取り組みを考慮し始め、数年が経過した。しかし、その当時は『検査スピード』に理想とのギャップがあった。市場にあったいかなる検査機も検査に必要な時間がかかり過ぎていたのだ。理想とマッチした検査機を探し続けていたところ、2017年2月に、東京で開催されたPAGE展でコレクトアイ・シスが発表された。検査スピードは大三オフセットにとって納得のいくものであり、さらに発表の直後、ある大手印刷会社がコレクトアイ・シスを導入したことも相まって、大三オフセットはコレクトアイ・シスの導入を決定した。

美しく、価値ある印刷物のため、それが導入の理由

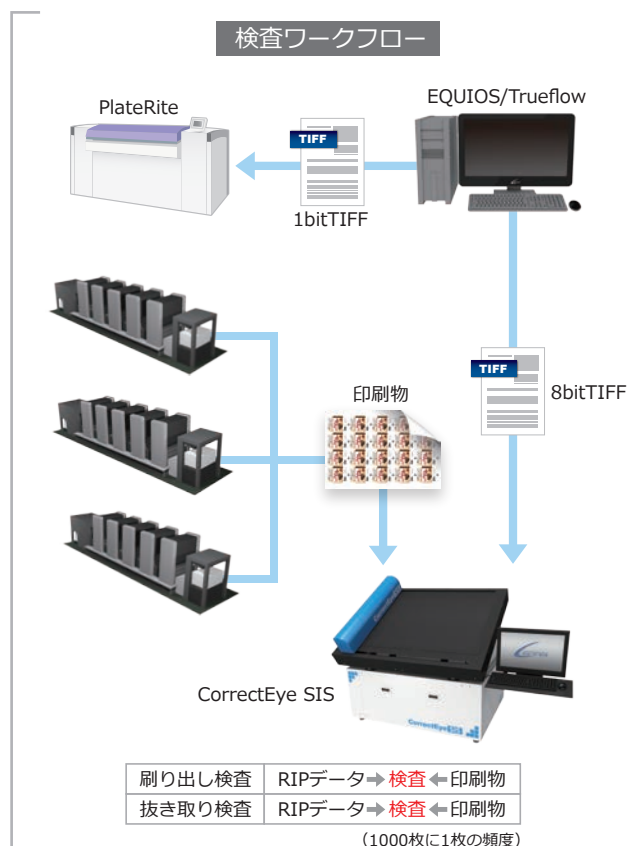
通常、コレクトアイ・シスの導入を検討する際に、まずはじめに挙げられるのが、導入することによる目に見える効果だ。それは大抵の場合『人件費』で評価されることが多い。つまりは人員削減だ。実際に既存コレクトアイ・シスのユーザーは、人件費削減に成功している。しかし、大三オフセットにとって重要なポイントはそこではない。重要なのはあくまで『美しく、価値のある印刷物』のためであり、さらには印刷機機長のためでもある。

印刷機機長が誇りをもって印刷機を回すために

「印刷機機長は、美しい印刷物を刷ることを誇りに印刷機を回していた。しかし、最近では肉眼では見えるか見えないかのようなゴミ、汚れを発見することが品質管理の最も重要な作業となり、機長の精神的な負担になっていた。この負担を軽減し、美しい印刷物を刷る楽しさを取り戻すためには、人の目ではない機械による検査の目が必要だった。」と鳥羽社長は言う。

コレクトアイ・シス導入前の検査は、1つの印刷機に2人体制で目視検査を行っていた。現在はコレクトアイ・シスを「3人目の検査員」として、2人の検査のサポートに充てている。しかし、検査の工程が増えた形になるにも関わらず、検査にかかる時間は今までの2人体制と同じ時間で終わらせることが出来ているのである。つまり、機械による新しい第3の検査の目が追加された事により、検査時間はそのままに、機長の負担が軽減され品質向上に成功した形だ。

印刷機機長からのコレクトアイ・シスへに対する信頼も高く、皆進んでコレクトアイ・シスを操作している。実は、鳥羽社長がコレクトアイ・シスを導入するにあたり唯一の不安は「果たして、みんなコレクトアイ・シスを上手に運用してくれるだろうか。」というところであった。機械を導入したのはよいものの、その使い方が難しく、オペレーターが敬遠してしまう事はよくある話である。しかし、コレクトアイ・シスの操作は単純明快であり、素早く検査結果を表示してくれるので、どの印刷機機長も積極的にコレクトアイ・シスを使っているようだ。



これからの大三オフセット

大三オフセットは品質管理を一番に考えて来た印刷会社だ。平成22年にはJapanColor認証を取得。工場見学も多く行っており、お客様の品質確認立会いや、その高品質の秘訣を知るために大三オフセットに見学に来る国内外の会社も多い。実際、インタビューに伺った直前にはタイとフィリピンの印刷会社が視察に来られていたようだ。

「印刷不況と言われ、それから何年も経つ。実際、刷っては捨てられるような情報媒体としての印刷物は年々減って来てしまっている。しかし、世の中には手元に残しておきたい印刷物、価値ある印刷物があり、これらはこれからも確かに存在し続ける。これらの印刷物は決してデジタル化に淘汰されることはない。大三オフセットの勝負の土俵は、あくまでも美しく価値ある印刷物を刷る技術力と品質管理にこそある。我々のお客様は印刷会社、プロの印刷人である。色の標準化は当たり前であり、個々のお客様の微妙なニーズやこだわりに応える必要がある。その技術力こそ大三オフセットの強みである。コレクトアイ・シスを導入したことで品質の信頼はより高めることが出来ると思うが、お客様の要求はこれからも更に高くなると思う。その要求に応えるために日々努力を続けていく。お客様と共に、美しく、価値のある印刷物を作り、お客様から一番に声をかけられる、信頼される印刷会社でありたい。」そう鳥羽社長は話す。

導入設備紹介



コレクトアイ シス
CorrectEye SIS

印刷の刷り出し検査を **簡単** **高速** **高精度** にサポート
一台で複数印刷機の印刷物とRIP後データの比較が可能です。



Wet 対応

スキャン時間は

菊全サイズで **約 13 秒!**

スキャン開始から検査終了まで

約 45 秒!

※300dpi CMYK データとスキャン画像の比較



地域に愛され、生活を共にする印刷会社

株式会社 大三オフセット

〒174-0056
東京都板橋区志村1丁目3番12号
TEL:03-3969-9411

主要印刷物：学習参考書、写真集、パッケージ、金融商品カタログ等
設備概要：LITHRONE G37 H-UV(4色機)、LITHRONE S540 菊全(5色機)、
LITHRONE S440菊全(4色機)、CTP 1台など

昭和39年、東京都港区にて設立、昭和53年に現在の板橋区に移動してから約30年、大三オフセットは地域との交流を非常に大切に考えている。印刷会社として、取引先との信頼を失わないためには工場をフル稼働する必要があり、その為、会社周辺には、大型トラックが常に行き来している状態だ。しかし、これは同時に近隣住民に迷惑をかけかねない事でもある。このジレンマを解決する為、平成10年より毎朝8時に職員が地元の小学校の通学時間に交通整理を実施し、近隣住民の不安を取り除く活動を行っている。この取り組みは平成17年に児童から『感謝状』が贈られ、大三オフセットは地域から愛され、住民と共存しながら成長を続けている。

こういった社外での取り組みだけでなく、社内では従業員一人一人に対してもケアを大事にしている。鳥羽社長は、従業員には長く働いてもらえる環境づくりに励んでおり、「育てる」ことを重要視している。「従業員の成長の速度、技術力は人それぞれだけど、焦らすことはしない。出来る人が出来ない人を助け、時間をかけながら育てる。そういった職場でなければ決していい印刷物はできない。従業員には、時間をかけても一人前に育つように心掛けている。」と鳥羽社長は言う。

こうした社外、社内での『気遣う』取り組みがあって大三オフセットは50年以上の歴史を作り続けている。



【神戸本社】
650-0002
兵庫県神戸市中央区北野町3-5-3
TEL 078(265)5385 FAX 078(265)5389

【東京支社】
101-0032
東京都千代田区岩本町2-8-15 井桁ビル7F
TEL 03(6876)8768

【ショールーム・ラボ】
651-0094
兵庫県神戸市中央区琴ノ緒町5-7-17 小橋ビル2F
TEL 078(265)5388 FAX 078(584)0966